



小児科

診療科紹介

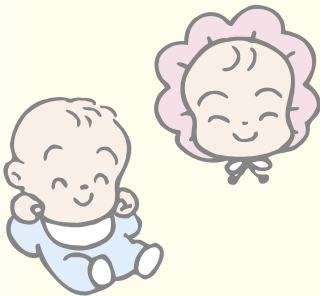


守屋 真  
小児科副部長

「モシモシしようか」「ア  
ンして」「よう頑張ったけ  
ん、シールあげる・・・今  
日も小児科ならではの光景  
が繰り返られています。  
近年マスコミ等でも度々取  
り上げられている慢性的な  
小児科医不足に加え、新し  
い臨床研修医制度が始まっ  
たあたりも受け、今年度か  
ら当科でも医師が一人減り  
ました。現在は当院各科の  
中で最も平均年齢の若い、  
それぞれ子育て真最中の二  
人の医師（守屋 真、米倉  
圭二）が、診療にあたって  
います。

近隣に小児科専門の開業医  
がないこともあり、吉田町は  
もちろんのこと安芸高田市全  
域、三次市三和町、安佐北区、  
島根県瑞穂町など広域からの  
受診・紹介受診があることが  
当科の特徴の一つです。  
午前中は2診体制で感染症  
を中心とした一般の診療を、午  
後は日替わりで慢性外来・乳  
幼児健診・各種予防接種（それ  
ぞれ予約制）を中心とした診療  
を行い、入院が必要な場合は3  
階病棟（青空）第5号で紹介  
されています）に入っていただ  
き外来診療の合間を縫って治  
療を行っています。

慢性外来には、アレルギーや  
腎・神経・内分泌疾患などで、  
定期的な受診が必要な患者様  
が受診されます。乳幼児健診  
には、生後3ヶ月の乳児期から  
3歳ごろの子どもたちが、身体  
のみならず言語や精神の発達  
をチェックしに来院されます。  
子どもへの虐待が社会問題にな  
っていますが、一人ひとりに充  
分な時間をかけることでお母  
さん方の育児不安を少しでも  
解消できればと、この夏から予  
約制といたしました。予防接種  
は、集団接種のポリオ・BC  
Gを除くすべての定期接種（三  
種混合、麻疹、風疹、日本脳炎  
および任意接種（おたふくか  
ぜ、水痘）を年間通じて受け付  
け、また毎年10月下旬からはイ  
ンフルエンザの予防接種も行  
っています。  
「いつでも」「すぐに」診療を  
希望し、受付時間外に受診され  
る患者様が少なくありません。  
皆様のご要望にこたえるべく努  
力しておりますが、限られた人  
員での対応には限界があるこ  
とをご理解いただき、できるだ  
け時間内に受診してください  
よう、この場を借りてお願い  
いたします。



診療医紹介



錦織看護師

米倉医師

守屋副部長

佐々木看護師

# 放射線科



当院の放射線科は、放射線科医師1名、放射線技師8名、助手1名で検査業務を行っています。放射線科医師は画像診断の専門医で、CT・MRIなどの

画像の診断をするほか高度な血管造影を行っており、患者様と直接、接する機会は少ないと思いますが、病院では重要な役割を担っています。

現在、吉田病院の放射線科

には、一般撮影装置（胸部、腹部、骨の撮影など）、透視撮影装置（バリウムの検査など）、マンモ撮影装置（乳房撮影装置）、DSA装置（血管撮影装置）、ポータブル装置（移動型撮影装置）、骨密度検査装置、断層撮影装置、CT装置、MRI装置があります。

私たちはこの装置を用いて、診療業務と検査業務（ドック）を行っています。4月より最新のマンモ撮影装置（乳房撮影装置）を導入し、月20名弱の患者様が受けられています。また、胃透視（バリウム検査）では、最新の撮影法（患者様にぐるぐる回ってもらったり、逆立ちに近い体位にしたりします）で行っており、以前と比べ病気を発見し易くなりました。

放射線科と言うと連想されることは、写真、画像、検査、被爆、造影剤など様々なことがあると思いますが、皆さんが一番気にされることとしては、やはり被爆のことではないかと思えます。特に広島には過去原爆が落とされたということもありますし、皆さん被爆に関して、かなり不安と誤解をされている方がいらつしやると思います。被爆

とを、皆さんに理解していただければ、皆さんが安心して検査を受けて頂くことができるとは思いません。

MRI装置以外はすべてX線（放射線）を使って検査（撮影）するものばかりです。中でも最も被爆量の多いCT装置でも被爆に関して危険という領域に達するものではありません。

自然界にも空気中や宇宙から来る放射線が存在します。この放射線を自然放射線と呼んでいるのですが、人が年間に浴びる自然放射線が1として考えると一般撮影装置による撮影で被爆する値は約0.04となります。CT撮影装置でも約24とさほど高い数値にはいたりません。人がこのぐらいの放射線を浴びると障害が出てしまうという値はこれらの百倍以上といわれており、通常の検査では安心していただいて良いと思えます。（ただし、妊婦さんは例外です）ただ、余計な被爆をしないことはとても重要で、わたしたちの、役割でもあります。

これからも、患者様に安心して検査を受けていただくよう、がんばってまいりますので、疑問な点などございましたら、お気軽に声をおかけください。

## 編集後記

皆様方、今年、相次ぐ大型台風、震災、自然災害被害多、心痛、出来事、復興願う。

今、病院内、皆様「信頼、病院機能評価」目指す。熱い。益充実。業務紹介。皆様の幸多。祈念。広報委員一同。

## 年末年始休のお知らせ



12月30日(木)から  
1月3日(月)まで

12月29日(水)は平常通り  
外来診療しております。

### 当院の基本理念

- ① 私たちは何人にも平等に医療を提供します。
- ② 私たちは地域の基幹病院として、最良の医療を提供します。
- ③ 私たちは納得と同意のもとに信頼される医療を提供します。

### 患者様の権利

- ① 良質の医療を平等に受ける権利があります。
- ② 診療に関する各種情報の提供を受ける権利があります。
- ③ 個人としての人格・価値観を尊重される権利があります。
- ④ 十分な情報提供と説明のもとで、どのような医療を受けるか選択する権利があります。
- ⑤ 診療に関する情報やプライバシーは厳正に保護される権利があります。

## 吉田総合病院 診療案内

受付時間 月曜～金曜 8:30～11:30  
2004年12月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	
内科	1 診	加藤博也	山下喜史	川本雅英	山下喜史	川本雅英
	2 診	鼻岡新治	濱田雅典	森原正雄	鼻岡新治	濱田雅典
	3 診	原田和歌子	鼻岡新治	古川正愛	古川正愛	加藤博也
	4 診	大月知文	森原正雄	大月知文	原田和歌子	大月知文
	新患外来	川本雅英		山下喜史		森原正雄
	腹部工コ一	濱田雅典	原田和歌子	鼻岡新治	森原正雄	山下喜史
	胃内視鏡	森原正雄	川本雅英	加藤博也	加藤博也	原田和歌子
		山下喜史	古川正愛	濱田雅典	川本雅英	鼻岡新治
U C G		大月知文		大月知文		
小児科	診察	一般外来 (1診:守屋 真・2診:米倉圭二)				
	※午後外来受付	一般外来 (月・木・金) 15:00～16:30		乳児検診 (水) 13:00～14:00 予防接種 (火・水・木) 14:00～15:00 慢性外来 (火・水) 14:00～16:30	要予約	
外科	1 診	住元一夫	漆原 貴	漆原 貴	越智 誠	住元一夫
	2 診	繁田直史	越智 誠	越智 誠	繁田直史	漆原 貴
	3 診 (工コ一)	亀岡 稔	奥田 浩	亀岡 稔	亀岡 稔	繁田直史
	4 診			奥田 浩		奥田 浩
	専門外来 (毎日)	内視鏡外科・ヘルニア:漆原 / 肝胆膵外科:越智 / 乳腺・甲状腺:繁田				
外脳神経科	診察	沖田進司	沖田進司	沖田進司	沖田進司	沖田進司
	※脳神経内科 第2・第4月曜日:伊藤 聖					
整形外科	1 診	竹本正瑞	定地茂雄	竹本正瑞	梶川和徳	竹本正瑞
	2 診	定地茂雄	梶川和徳	梶川和徳	角西 寛	定地茂雄
	3 診	水野尚之	角西 寛	角西・水野		水野尚之
眼科	診察	調枝寛治		溝辺裕一郎		溝辺裕一郎
	※午前外来受付 10:30まで					
耳鼻科	午前	一般外来 (1診:井門謙太郎・2診:石橋卓弥)				
	午後	一般外来	手術	一般外来	一般外来	手術
	※午前外来受付 (火曜日のみ) 11:00迄 ※午後外来受付 14:00～15:30					
婦人科	診察	岩沖靖久	岩沖靖久	岩沖靖久	岩沖靖久	岩沖靖久
	※午後外来受付 (水曜日のみ) 13:30～15:30					
泌尿器科	診察	西本憲治	西本憲治	西本憲治	西本憲治	西本憲治
	※午後外来受付 (木曜日のみ) 14:00～15:30 ※1月より、診療日が火曜日、木曜日のみとなり、受付時間が変わります。 ※午前外来受付 11:00まで 午後外来受付 13:00～15:00					
精神科	1 診	長岡幾雄	長岡幾雄	梶山浩明	当番医	長岡幾雄
	2 診	草加耕司	梶山浩明	草加耕司	草加耕司	梶山浩明
皮膚科	1 診	行徳英一	行徳英一	行徳英一	行徳英一	行徳英一
	2 診	大原直樹				
	※午後外来受付 (月・水・木曜日のみ) 14:00～15:30					
麻酔科	1 診	久保田 稔		久保田 稔		久保田 稔
	2 診	田村秀樹		田村秀樹		田村秀樹

\*印は午後外来診察あり。